

【資料4】

平成27年度 東京都自立支援協議会セミナー企画（案）

1 目的

障害者総合支援法における相談支援のしくみや人材についての課題や取組について、都協議会本会議の検討等を踏まえた講演及びシンポジウムを実施することにより、広く関係者への情報発信を行う。

2 対象

- ・地域自立支援協議会委員、事務局等関係者
- ・区市町村職員（障害福祉主管課・福祉事務所・保健所等）
- ・相談支援事業所、サービス事業所等職員
- ・障害当事者、家族等
- ・その他障害者支援に携わる者（民生委員・児童委員、成年後見人、ボランティア等）
- ・都民
- ・その他（近隣自治体関係者等）

3 日時及び会場

12月11日（金曜日） 13:30～16:30

会場：都庁第一本庁舎5階 大会議場（定員500名）

4 テーマ

どういった人材を育てるか（仮題）

－障害者（児）相談支援の充実のために－

5 プログラム

（1）開会挨拶（5分）

大正大学人間学部社会福祉学科

社会福祉学コース教授 沖倉 智美 氏（都協議会会長）

（2）話題提供（70分）

【テーマ】 東京が求める人材像（仮題）

<進行役>

（社福）武蔵野統括施設長 高沢 勝美 氏（都協議会副会長）

<話題提供者>

テーマ（案）	内容
都の法関連研修における取組	都法定研修検討委員会での検討 （相談支援専門員）
当事者が求める人材像	当事者の体験に基づく具体的な助言 や要望（当事者）
東京都自立支援協議会における取組	都自立支援協議会での取組内容 （都自立支援協議会委員）

【概要（案）】

- ・ 進行役より趣旨説明（５分）
- ・ 話題提供者、進行役より各々の意見、取り組みについて発表（２０分×３）
- ・ 進行役による対談への送り（５分）
〈 休憩 ２０分 〉

（３）対談「今、求める人材像とは」（仮題）（８０分）

厚生労働省社会援護局障害保健福祉部地域生活支援推進室
相談支援専門官 鈴木 智敦 氏

大正大学人間学部社会福祉学科

社会福祉学コース教授 沖倉 智美 氏（都協議会会長）

※ 事前質問・意見等は、参加申込書に「質問・意見等記述欄」を設けて聴取する。

（４）閉会挨拶 （５分）

心身障害者福祉センター所長